

安全データシート

作成日 2011年 3月 18日

改訂日 2015年 10月 14日

1. 物質または混合物および会社情報

物質または混合物の名称	シリホス
会社名	S C有機化学株式会社
住所	〒595-0811 大阪府泉北郡忠岡町忠岡北 3-10-24
電話番号	0725-33-0478
緊急連絡先	担当部署：技術部 電話番号：0725-33-0478 Fax 番号：0725-33-0479
奨励用途および使用上の制限	給水及び給湯の赤水防止、スケール防止

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険	爆発物	分類対象外
	可燃性/引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)	分類対象外
	エアゾール	分類対象外
	支燃性/酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	分類対象外
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分 5
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入：ガス)	分類できない
	急性毒性(吸入：蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入：粉じん、ミスト)	分類できない

	皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	分類できない
	水生環境有害性(長期間)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない
GHS ラベル要素		
注意喚起語	警告	
危険有害性情報	飲み込むと有害のおそれ	
注意書き		
応急措置	気分が悪い時は、医師に連絡すること。	

3. 組成および成分情報

化学名または一般名	ポリリン酸ナトリウム (Ca, SiO ₂ 含有)
濃度または濃度範囲(含有量)	P ₂ O ₅ として 62±1%
化学特性(化学式)	Na _n P _n O _{3n+1}
CAS No.	68915-31-1
官報公示整理番号	(1)-497
TSCA	登録あり
EINECS	272-808-3
危険有害成分	ポリリン酸ナトリウム

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気の場所に移し、必要に応じて医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに温水で洗う。
眼に入った場合	直ちに数分間流水で洗い流す。必要に応じて医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	直ちに水でうがいをし、その後多量の水を飲ませる。直ちに医師の手当てを受ける。
予想される急性症状および遅発性症状	現在のところ有用な情報なし
応急措置をする者の保護	現在のところ有用な情報なし
医師に対する特別注意事項	現在のところ有用な情報なし

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、二酸化炭素、粉末。大規模火災の際は泡消火器。
使ってはならない消火剤	特になし
特定の危険有害性	特になし
特有の消火方法	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。必ず保護具を着用し、風上から作業する。
消火を行う者の保護	ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具および緊急時措置	作業の際は保護衣、ゴム手袋、保護眼鏡を着用する。
環境に対する注意事項	製品を高濃度含む排水を河川や地下水に流出させない。
回収・中和	保護具を着用して回収後、産業廃棄物として処理する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	
技術的対策	特になし
局所排気装置・全体換気	取扱い時は局所排気及び全体換気が望ましい。
安全取扱注意事項	ダストの発生を避ける。
保管	
技術的対策	容器は密閉して保管する。水漏れする場所及び湿度の高い場所での保管は避ける。
混触禁止物質	飲用水に用いるので有害物質とは隔離し、衛生的な場所に保管する。
保管条件	冷暗所
容器包装材料	ポリエチレンが内装された容器

8. ばく露防止および人に対する保護措置

設備対策	特になし
管理濃度(作業環境評価基準)	設定されていない
許容濃度	
OSHA PEL	設定されていない
ACGIH TLV(s)	設定されていない
日本産業衛生学会	設定されていない
保護具	
呼吸器用の保護具	換気が不十分な場合は呼吸用保護具を使用する。
手の保護具	ゴム手袋を使用する。
眼の保護具	保護眼鏡を使用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣を使用する。
衛生対策	眼、皮膚、衣類に付けない。取扱い後は顔や手をよく洗う。

9. 物理的および化学的性質

物理的形狀	球状ガラス塊
色	無色～半透明
臭い	無臭
pH	約 7 (10g/L at 20°C)
融点/凝固点	約 800°C
初留点と沸点範囲	データなし
引火点	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、ガス)	データなし
引火または爆発範囲の上限/下限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
見かけ密度	1.3g/cm ³ (at 20°C)
溶解度(溶媒に対する溶解性)	水：僅かに溶ける、有機溶媒：データなし
n-オクタノール/水分配係数	log Pow：約-2
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし

10. 安定性および反応性

反応性および化学的安定性	安定
危険有害反応性の可能性	危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	湿度
接触危険物質	特になし
危険有害性のある分解生成物	有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	ラット LD50：3,000mg/kg に基づき区分 5 とした。
経皮	データなし
吸入	データなし
皮膚腐食性/刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし

吸引性呼吸器有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性と分解性	データなし
生物蓄積性	データなし
土壌中の移動度	データなし
他の有害影響	データなし
オゾン層への有害性	モントリオール議定書の附属書に列記されている物質を含んでいない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治体が行っている場合には、そこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	汚染容器は徹底的に空にし、水等を用いた適切な掃除後は容器を再利用できる。掃除が至らない容器は関係法規並びに各自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規則	
国連番号	非該当
国連危険有害性クラス	非該当
海洋汚染物質	非該当
注意事項	飲用水に用いるので有害物質との混載を避ける。

15. 適用法令

消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	非該当(57条の2)
化学物質管理促進法	非該当

16. その他の情報

参考文献

- 1) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) HP
- 2) GHS 国連文書 改訂 4 版 経済産業省 HP